

皆様

前回は、東洋大学国際学部国際地域学科 岡村敏之教授より、「地域公共交通と街づくり」に関するご講演を頂き、まちづくりを含めて議論をさせて頂きました。

岡村敏之教授のお話をベースに議論をしていた際の気づきですが、最近の話題を含めて、2点ほど考えるべき点があると考えております。

道路を歩行者専用に開放することで、市街地の活性化がなされた海外のケースをご紹介頂きましたが、東京都もウォーカブル道路の普及を図ること、自動運転の普及にあたり、全米都市交通担当者協会(NACTO)が発表していた「Blueprint For Autonomous Urbanism」などを鑑みても、道路の歩行者への開放ということは市街地の活性化の起爆剤にもなりうるのではないかと考えました。
商業地では、横断歩道という「点」でしか交差ができない場合、通過交通を通すための道路が、川のように、街を分断する存在になっています。
そのため、道路のあり方を一度考え直してみる時期にきているのかもしれません。

また、国土交通省自動運転社会実現本部(https://www.mlit.go.jp/jidisha/jidisha_tk1_000048.html)では、「ルールベース」の自動運転技術と「AIベース」の自動運転技術の組合せにより、自動運転社会の実現が目前に」という文言が登場したうえ、「2030年度における自動運転サービス車両数 10000台」という目標が掲げられています。

そのうえで、自動運転の普及によって、

- ・バス、タクシー、公共ライドシェアへの自動運転の実装による「交通空白」の解消
- ・都市部におけるロボタクシーの普及による利便性向上
- ・自動運転トラック及び自動物流道路の実装による物流効率化
- ・道路交通の安全性・円滑性の向上

という社会課題の解決が期待されるということです。

しかしながら、社会課題の解決というだけでは、ワクワクする目標にはなり得ないため、自動運転の普及によって、「どのような社会」「どのような街」を目指すのというビジョンも同時に示す必要があるのではないかと考えています。

さて、次回の明治大学先端科学ELSI研究所モビリティDX研究会は、数多くの自動運転の社会実験に関わっているSOMPOリスクマネジメント株式会社様から、自動運転を走行させるにあたり、どのようなリスクを考え、どのようなリスク回避をさせているかなどの自動運転のリスクアセスメントについてご講演を頂き、今後の自動運転を普及した社会についての議論を深めていきたいと思っております。

また、デジタル・AI時代の製品特性に対応し、企業の製造物責任を拡大させる目的で、約40年ぶりに改正されたPL指令についてもお話を頂くこととなっております。

なお、今回の研究会につきましては、ノウハウ等の問題もあり、保険業界の方につきましては、ご出席できませんので、ご注意下さい。

92回「自動運転のリスクアセスメントやEUの製造物責任法について(仮)」

令和8年2月19日木曜日18時から20時 アカデミーコモン10階 310F教室

SOMPOリスクマネジメント株式会社

SOMPOインスティチュート・プラス株式会社 研究部 シティ・モビリティ領域 上級研究員 新添 麻衣様

※本件につきましては、保険業界の方につきましては、ご出席できませんので、予めご了承ください。

[https://teams.microsoft.com/l/meetup-join/19%3ameeting_Yjg4ODZmOWEtMmEzNi00NTFmLThkMTEtZmQyMjc0Yjk1MGQy%40thread.v2/0?context=\[{"Tid":"%3a" a89fdb85-905b-4b20-b066-d0a068573090"}%2c"Oid"%3a"5798af2c-9b3a-43ca-b9d5-8254e07a7ad7"\]](https://teams.microsoft.com/l/meetup-join/19%3ameeting_Yjg4ODZmOWEtMmEzNi00NTFmLThkMTEtZmQyMjc0Yjk1MGQy%40thread.v2/0?context=[{)

会議 ID: 473 904 208 357 0

パスコード: nM62dN6M

なお、次回の明治大学先端科学ELSI研究所 モビリティDX研究会は、単なる講演会ではなく、知的創造を図る場として活用を頂くことを念頭に置いて、設計をしております。

すなわち、単にご講演を頂くだけではなく、対話を通じて、ご講演者の方と参加者の方の体験等を共同化して頂いたうえで、仲間になって頂き、新たな知識を創造する入り口として活用して頂きたいと考えております。

そのためには、現地での対話や講演後の懇親会での関係性構築、そして、共同で事業を行える、もしくは気軽に連絡を取り合えるような仲間になって頂ければと考えています。

研究会終了後は、皆様とネットワーキングを深める会食の場(有料)を用意しておりますので、ぜひ、ご参加ください。



「https://www.dodadsj.com/content/230427_seci-model/」から引用

次回以降も、先端的な議論の参考になるよう、素晴らしい講師の方々に話題提供をお願いしておりますので、ご予定のほどお願い致します。

第93回「①物流業界の現状

②フィジカルインターネットに関する議論の状況

③業界団体での議論状況について(仮)」

令和8年3月19日木曜日18時から20時 グローバルフロント3階 4031教室

一般社団法人フィジカルインターネット医薬品協議会 代表理事 早田雅彦様

(株式会社ロジスティクスナイト・ジャパン 代表取締役社長)

https://teams.microsoft.com/l/meetup-join/19%3ameeting_ODI1YThjNjItZDM3OC00ZDQ4LTg1YWMtYTlxNTBIMmVkYzNk%40thread.v2/0?context=%7b%22Tid%22%3a%22a89fdb85-905b-4b20-b066-d0a068573090%22%2c%22Oid%22%3a%225798af2c-9b3a-43ca-b9d5-8254e07a7ad7%22%7d

会議 ID: 463 294 216 611 5

パスコード: td9Um6Lr

第94回「モビリティデータの標準化・利活用について(仮)」

令和8年4月16日木曜日18時から20時 会場未定

PwCコンサルティング合同会社 スペシャルアドバイザー

スマートモビリティ総合研究所 副所長 川原英司様

https://teams.microsoft.com/l/meetup-join/19%3ameeting_ZTNkZjA1YjYtNjZmNC00YTFjLWE0YTMtNzk2NWRhY2ZiOTIw%40thread.v2/0?context=%7dTid%3a%22a89fdb85-905b-4b20-b066-d0a068573090%2c%22Oid%3a%225798af2c-9b3a-43ca-b9d5-8254e07a7ad7%22%7d

会議 ID: 474 213 728 785 2

パスコード: 3xe6yG7h

第95回「北海道ファイターズなど、地方活性に関する取り組みについて(仮)」

令和8年5月21日木曜日18時から20時 会場未定

株式会社U'eyes Design(元・ADK 営業総括チーフディレクター)染谷栄一様

https://teams.microsoft.com/l/meetup-join/19%3ameeting_ZTNkZjA1YjYtNjZmNC00YTFjLWE0YTMtNzk2NWRhY2ZiOTIw%40thread.v2/0?context=%7b%22Tid%22%3a%22a89fdb85-905b-4b20-b066-d0a068573090%22%2c%22Oid%22%3a%225798af2c-9b3a-43ca-b9d5-8254e07a7ad7%22%7d

会議 ID: 474 213 728 785 2

パスコード: 3xe6yG7h

今後ともどうぞよろしくおねがい致します。

MEIJI UNIVERSITY
Campus Map
明治大学
キャンパスマップ



米沢嘉博記念図書館・現代マンガ図書館

駿河台キャンバス



